

若松ガス節電対策(2011年7月～9月)

2011/7/6

| 項目 | 内容 | 対策 | 具体的実施事項 |
|-------------|----------|---------------------|---|
| 空調 | GHP・エアコン | 温度設定 | 室温28度以上の徹底(随時パトロールにて温度確認) |
| | | 利用時間制限 | 18:00～8:30は原則運転停止(代わりに必要であれば送風にするか扇風機の活用) |
| | | | 休日は1階受付以外は運転停止 |
| | | | 外気の流入を防ぐため、エアコン使用中は窓・ドアを閉める。 |
| | | | 室内機の空気取り入れ口、吹き出し口の清掃の徹底。6月中旬、9月上旬 |
| 照明 | 蛍光灯 | 照度の低減 | 執務室、会議室、休憩室、化粧室、ロビーなどの蛍光灯などを現状の二分の一以下に間引く(作業面の300LX以上の確保) |
| | | 利用の制限 | 廊下の原則全消灯(階段は現状維持) |
| | | | 執務室の12時～13時までの原則全消灯 |
| | | | 18:00～8:30まで原則全消灯(その後必要な箇所のみ点灯可) |
| | | | 執務室内で人がいない部分はこまめに消灯する |
| | | 省エネ機器の導入 | 各事業所の執務室の照明をLEDに変更する |
| 事務用 OA機器 | パソコン | OA機器の効率的利用 | パソコンは離席時のディスプレイの消灯 |
| | | | パソコンは1時間以上席を離れる場合は、電源をオフにする。 |
| | | | 物理的に可能であれば帰宅時はプラグ抜く |
| | プリンター等 | | 複合機、プリンターの集約 |
| | | | 小型プリンターは使用時のみ電源を入れ、複合機を含めは帰宅時におけるプラグ抜きを |
| その他電気 製品 | OA電気製品 | 利用の制限 | テレビ、ビデオ、携帯電話充電器など事務機器等の不使用時のプラグ抜き徹底(利用したものがプラグを抜く) |
| | エレベータ | 利用の制限 | 職員の原則利用禁止(顧客の案内、重い荷物の運搬、体調の悪いときを除く) |
| | | | 平日17:30～8:30、休日の終日の原則電源オフ |
| | 給湯器 | 利用の制限 | 電源を入れ利用終了したら切る。 |
| | 電気ポット | 利用の制限 | お湯はガスコンロで沸かす。 |
| | 温水洗浄便座 | 利用の制限 | ふたは閉める。温度を最低へ切り替える。 |
| | 自動販売機 | 利用の制限 | 1台間引く。(ローテーション等) |
| | | 利用の制限 | 当社にあった冷却パターンに設定してもらう。 |
| その他 | 勤務スタイル | 休業日の増加(実施済み) | 7月、8月、9月に休みを1日ずつ増やす(他の月からの移動) |
| | | | 休業日は担当者以外は会社に来ない。(来ても電気を使用しない) |
| | 負荷標準化 | 利用時間制限 | 会議を極力午前中にシフトし電力使用ピーク時間の12時～16時は会議室の利用を原則行わない |
| | | 自家発電の実施 | 「電力需給逼迫警報の情報が入った場合は、非常用の自家発電機を利用する |
| | | 利用の制限 | 電力を使用する講習会・研修会・料理教室・イベントなどは極力10月以降に実施する。止むを得ない場合でも午前中に実施する。 |
| | 言動 | 言葉の使い方 | 暑いと誰かが発言するとよけい暑く感じるので、暑くても暑いと言わない |
| | | 熱中症対策 | マイボトルを持参し水分を補給する |
| | | | うちわ、扇子、タオルを持ち歩く。 |
| | | 保冷バンドなどを活用し体感温度を下げる | |